

本年度作業部会の検討結果と今後の審議会の予定

（1）本年度作業部会（第 9 回～第 10 回）の開催概要

回	開催日	主な検討事項
第 9 回	平成 27 年 8 月 12 日（水）	◇リーディングプロジェクトについて -リーディングプロジェクトの検討
第 10 回	平成 27 年 9 月 3 日（木）	◇リーディングプロジェクトについて -リーディングプロジェクト（作業部会案）についての協議

平成 27 年度 南三陸町総合計画審議会・作業部会（第9回）

日 時	平成 27 年 8 月 12 日（水）18：00～20：00
場 所	南三陸町役場大会議室 A, B
次 第	<p>1 開会、挨拶 2 報告事項（今後の作業部会スケジュール案、 第8回作業部会の報告、 子どもへのインタビュー結果の報告、 第4回審議会の結果報告） 3 検討作業（リーディングプロジェクトの検討） 4 連絡事項（次回作業部会（第10回）の日程） 5 閉会</p> 
出 席	出席委員数 7 名
検討結果 概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ リーディングプロジェクトについて、その考え方を説明した上で、各委員から意見をいただいた。 ■ 検討結果は、別紙1「リーディングプロジェクトについての意見」にまとめた。 <p>～第10回作業部会の開催について～</p> <p>日 時：平成 27 年 9 月 3 日（木） 18：00～ 議 題：リーディングプロジェクトについて -リーディングプロジェクト（作業部会案）についての協議</p>

リーディングプロジェクトについての意見

リーディングプロジェクト	意見
L P - 1 地域文化から生き抜く知恵を学ぶために	<ul style="list-style-type: none"> ○わらすこ探検隊を広げていく（希望者だけにしない） ○子どもたちのインタビューへの返事 ○子どもが大人に教える機会をつくる ○子どもが自分たちの言葉で震災を伝える機会をつくる ○防災カルタを行う ○地域文化に関するカルタやイベントをつくる ○地名の由来がわかる碑を建てる ○伝統文化の復活 ○実践的な防災訓練 ⇒地区ごとに活動できるよう、コミュニティの再構築が必要 ○震災を伝承できる語り部が必要
L P - 2 地域で支え合うまちとなるために	<ul style="list-style-type: none"> ○外からの支援だけでなく、自分たちでまちをつくろうという士気が高まってきた ○気軽に井戸端会議ができるスペースが必要 ○お年寄りが集会所に訪れやすい仕組みづくりが必要 ○集会所を積極的に活用するための働きかけが必要 ○中央公民館で趣味のイベントを復活させたい ⇒南方の仮設住宅では盛んに行われている ○イベントなど、目的が明確だと集まる人が多い ○リーダーになりたい人を支援する
L P - 3 a 交流人口の増加のために（地域のブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> ○森・里・海が味わえるという環境は今後も変わらない ⇒町が意識する ○まちのすべてが観光の資源（素材）になる ○体験をすることでリピーターが増える ○ネイチャーセンターに行ったら自然を味わえる ○一度来た人たちは個人的なつながりで再度訪れている ○ボランティアで来た人（累計約 14 万人）と南三陸応援団を通じてつながっている ○まちのことを町民全員が理解し、交流のスキルを上げていく ○地域を案内するガイド（観光ではない）がいると良い ○お店の人と自然に会話することで仲良くなる
L P - 3 b 移住・定住人口の増加のために	<ul style="list-style-type: none"> ○住むところがあれば帰ってくるので、土地を安く提供する ○売れ残った宅地を、町民が納得できる方法で、一般の人に安く売る ○空いた仮設住宅を一般のアパートにする ○病院、学校の充実が必要 ○大学、専門学校を誘致する（賑わいを出すために若い人に来てもらう） ○公共交通の充実が最低限必要 ○JR 気仙沼線の陸前戸倉駅までの復旧が必要 ○町外との行き来がなければ過疎化してしまう ○新しい団地で安全な広い歩道をつくる ○ベンチがあって休み休み散歩できると良い

リーディングプロジェクト

意見

L P - 4 付加価値の高い 産業へと転換するために

- 観光農園でイチゴ狩りができるようになる（体験型の観光）
- ブランド品目の統一ロゴがあると良い
- 統一したマークをつくって、道の駅で展開する
- 地域の資源をブランド価値化する
- ラムサール条約（潜在候補地）であることを活用したブランド化を行う
- 町の鳥、花、木等、4地区で新たに指定しても面白い
- 中小企業振興条例ができれば企業に支援をしやすくなる
- 新しい市場でレストランを開拓する
- 安くておいしいものがあれば人が集まる

平成 27 年度 南三陸町総合計画審議会・作業部会（第 10 回）

日 時	平成 27 年 9 月 3 日（木） 18:00 ~ 20:00
場 所	南三陸町役場中会議室
次 第	1 開会、挨拶 2 報告事項（今後の作業部会スケジュール案、 第 9 回作業部会の報告、 団体ヒアリング結果の報告） 3 検討作業（リーディングプロジェクトの検討） 4 連絡事項（次回作業部会（第 11 回）の日程） 5 閉会
出 席	出席委員数 5 名
検討結果 概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ リーディングプロジェクトについて、第 9 回作業部会の結果及び府内の検討に基づく「基本的な考え方」の内容を説明した上で、各委員から意見をいただいた。 ■ 検討結果は、別紙 1 「リーディングプロジェクトについての意見」にまとめた。 <p>～第 11 回作業部会の開催について～</p> <p>日 時：平成 27 年 10 月 5 日（月） 18:00 ~ 議 題：基本構想案について 基本計画案（リーディングプロジェクト含む）について</p>



リーディングプロジェクトについての意見

リーディングプロジェクト	意見
L P – 1 地域文化の学習プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○実践的な防災訓練や子どもの防災教育を行う体制ができると良い ○地区ごとの教えを継承するための人材育成が必要である ○高台移転完了後に地区ごとにハザードマップを整備する必要がある ○各地区で婦人部と消防団が一緒に炊き出し訓練を行っている ○高台移転が完了するまでは、町主導で防災活動の実施や備品の整備をしてほしい
L P – 2 多様なコミュニティの再構築プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○「ユニバーサルデザインのまちづくり」という文言を町のメッセージに入れてほしい（町民にこの言葉を知らせることが必要） ○子供たちが自由に発言できる場があると良い ○子ども大人が話し合える場をつくるきっかけが必要（1／2成人式等） ○地区ごとに実施している親子旅行が、親と子、子どもと地域とのつながりづくり、家庭環境づくりにつながる ○公民館で親子合宿（夜は子どものみで宿泊する）を実施している ○保護者同士で飲む機会が少ない、参加者が少ない
L P – 3 交流人口の増加プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○各産業団体と役場が連携して取組を進めてほしい ○外国から来ている人に喜んでもらえる場、活躍できる場づくり（習い事、慰問等） ○町に働きに来ている人たちとの交流を深める（定住にもつながる） ○民泊やホームステイ等の受け入れ先を把握しておき、地域の子どもたちとの交流や地域を案内する機会を提供する ○企業の研修を継続し、民泊により町民と交流できる機会があるとよい
L P – 4 移住・定住人口の増加プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○病院に著名な医者がいれば安心して定住できる ○企業誘致や雇用対策に加え、生活基盤が必要 ○大型船が入港していた頃やお魚通りがあった頃のように賑わいがあれば定住する人もいるのではないか ○今後は人口の奪い合いにより、よほどのことがなければ住んでもらえないでの、町ならではの暮らし（自然、静けさ等）を訴えていく ○家族ぐるみで移住してもらい、「無通勤就職」としてオンラインで仕事をしてもらえないか ⇒コーディネートを町で行い、町民、企業が連携できるとよい ○行政で婚活を支援できる仕組み（相談所など）
L P – 5 南三陸ブランド構築プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○中小企業振興条例の制定により、今後他町と一緒に産業振興に取り組める ○南三陸杉を活かした家づくりを推進する ○貿易に関する情報などを提供し、漁業者に希望を持たせてほしい ○事業運営に必要な資金調達を優遇してほしい ○ノロウイルスによるカキの風評被害について、町も反論してほしい ○6次産業化は、他分野への進出が必要なので、実施が難しい面もある ○ブランドの統一ロゴづくりを進める

(2) 今後の総合計画審議会の予定

回	日程	主な議題等
第5回	9月16日	・基本構想(土地利用) ・基本計画(現状と課題以外、リーディングプロジェクト含む)
第6回	10月23日(金) 13:30～15:30 保健センター	・基本構想案 ・基本計画案
第7回	11月17日(火) 13:30～15:30 大会議室	・基本構想答申案 ・基本計画答申案